

幼稚園・認定こども園における学校評価報告書

丹波篠山市立 城南幼稚園
園長 小林 義則

1 幼稚園・認定こども園教育目標等

教育目標	輝き つながる 楽しい幼稚園 友だち大好き、自然が大好き、幼稚園大好き
------	--

2 今年度の重点目標

(共通)「みんなで力を合わせる」「自分でできることを増やす」「友だちに優しくする」 (4歳児)・友だちと関わり合いを喜び、一緒に遊びを楽しむ。 ・生活の仕方がわかり、自分なりに考えて行動しようとする。 (5歳児)・友だちとのつながりを深め、目的を持って遊びを楽しむ。 ・自分なりの目的や課題を持って取り組み、やり遂げる充実感を味わう。

3 学校自己評価項目の達成及び取組状況

(達成状況： Aよく達成できた B達成できた C課題がある D改善を要する)

分野	評価項目	達成状況	取組状況・改善方策
安全・安心	○園は、事故防止や安全管理に（施設・設備）努めている。	B	○来年度も全職員で園児の健康や安全管理を徹底していききたい。 ○避難訓練の実践や、日々の安全管理、感染症対策など、常に意識して取り組んだ。来年度も引き続き注意して取り組みたい。 ○施設の維持補修について市教委と連携して、計画的に取り組んでいく。
生活面	○あいさつや正しい言葉遣いなど発達年齢に応じた基本的な生活習慣の自立を図れている。 ○園でのきまりを守り、規則正しい生活ができる。	B B	○園生活を通して基本的な生活習慣が身につけてきている。 ○幼児一人一人の発達に応じた目標を設定したり、課題に取り組んだりできる来年度も取り組みたい。
保育面	○何事にも積極的に挑戦し、体を動かす楽しさを感じさせる教育ができてきている。 ○体験活動や自然と触れ合う機会を通して心を育む教育を行っている。 ○主体性を重視したり意欲を高めたりするものになっている。	B A B	○幼小連携については、今年度新しい取り組みが出来た。来年度に向けても、できることから少しずつ取り組んでいきたい。 ○食育では、今年度はクッキングを取り入れることができなかったことが残念に思う。来年度は、実践的な取り組みを増やしたい。 ○季節を感じる身近な自然を活かして遊べる保育を取り組みたい。
家庭・地域との連携	○安心して話をしたり、相談したりすることができる。 ○保護者に活動やお子さまの様子をおたよりや通信・HPで伝えることができてきている。	B B	○今年と同様、通信やホームページなどで園児の様子を伝えていきたい。 ○クラスだより等で、園児の様子は丁寧に伝えている。ドキュメンテーションについては、必要に合わせて取り組めるように努力したい。

4 幼稚園・認定こども園における学校関係者評価結果

(1) 重点目標についての評価

<ul style="list-style-type: none"> ・園児の主体的活動と基本的生活習慣の確立のために家庭・地域・学校の協働の取り組みが必要である。 ・保護者の中に園とコミュニケーションがとりにくいと答えられた方が若干名おられたのが気になる。保護者との連携がとれるよう今後とも頑張っていたきたい。 ・多くの保護者は、子供たち一人ひとりの気持ちに寄り添う関わりができていると評価いただいている。

(2) 総合的な評価（意見・感想）

<ul style="list-style-type: none"> ・園児や保護者が100%満足にしてもらうのは無理だと思いますが、朝の忙しい時に保護者への挨拶だけではなく、園児の様子などを伝えることで物事が大きくならずに解決することもあると思われるので大変だと思いますが、続けて欲しいです ・アンケートは同じ園目標のもとで園児に関わっている全員で回答し、考えてくれた方が良いと思います。また、結果についても一緒に考えていただきたいと思います。そのことが次年度の取り組みにも生かされてくると思います。

(3) 学校自己評価の結果及び改善方策についての評価

評価項目	学校自己評価の結果及び改善方策についての評価
<p><安全・安心> ○子どもは、園環境(教室・園庭等)で安全に生活ができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練は大事ですね。いろいろな場面状況を設定して引き続き実施して行ってください。 ・今後も避難訓練、引き渡し訓練、安全指導時、感染症対策等の保護者参加事業の継続充実が重要である。
<p><生活・環境面> ○子どもは、友だちと関わり合い、生き生きと生活できる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園は、子供たちの様子をよく見ながら保育していただいています。時に予想もしないことをするのが子供です。安全管理と言うと1から10まではとても難しい対応と思います。保護者が心配されていることがあるなら、話を聞いて対応してほしいと願っています。
<p><保育面> ○子ども1人1人を大切に、主体性を育てる保育を進める。 ○子どもが地域の自然や人とふれあう保育を進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりをよく見ていただいていると感じます。 ・体験活動・創作活動等については園児にとってとても大切な活動です。たくさん取り入れられていること嬉しいです。 ・挨拶は大事ですね。小さい時からの指導が特に大切だと思います。家庭への呼びかけさらにして行ってください。
<p><家庭・地域との連携> ○子どもの保育の様子を家庭に伝える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・先生たちは、保護者の方と気軽に話ができるように接しておられると思いますが、そう思われていない保護者もおられます。その中には先生と出会う機会が少ない方があるのではないかと考えています。最近は預かり保育の子供たちが増えていて、なかなかお出合いするのが難しい機会になっています。園の様子を知ってもらう1つの方法として保護者の方が迎えに来られる場所にドキュメンテーションを掲示したりするのはどうでしょうかそのことをもとにして連絡帳等で子供の事について話すきっかけができればなと思います。

